

PENTAX[®]

SF7

SF7 QUARTZ DATE

使用説明書



このたびはペンタックスカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

SF7は「オートフォーカス」「内蔵オートストロボ」「マルチプログラム自動露出」「モータードライブ」などの機能を装備していますから、あらゆる撮影目的に合わせてお使いいただける高精度なシステム一眼レフカメラです。

また、SF7クォーツデイトはオートカレンダー機能を持ち、撮影した「年月日」または「時間」を同時に写し込むことができるカメラです。

この説明書は、SF7およびSF7クォーツデイト用です。ご使用前に使用説明書の関係部分をよくお読みのうえ正しくお使いください。



各部の名称は表紙と裏表紙の内側にありますので、開いて、各ページを読みながらご覧いただくことができます。

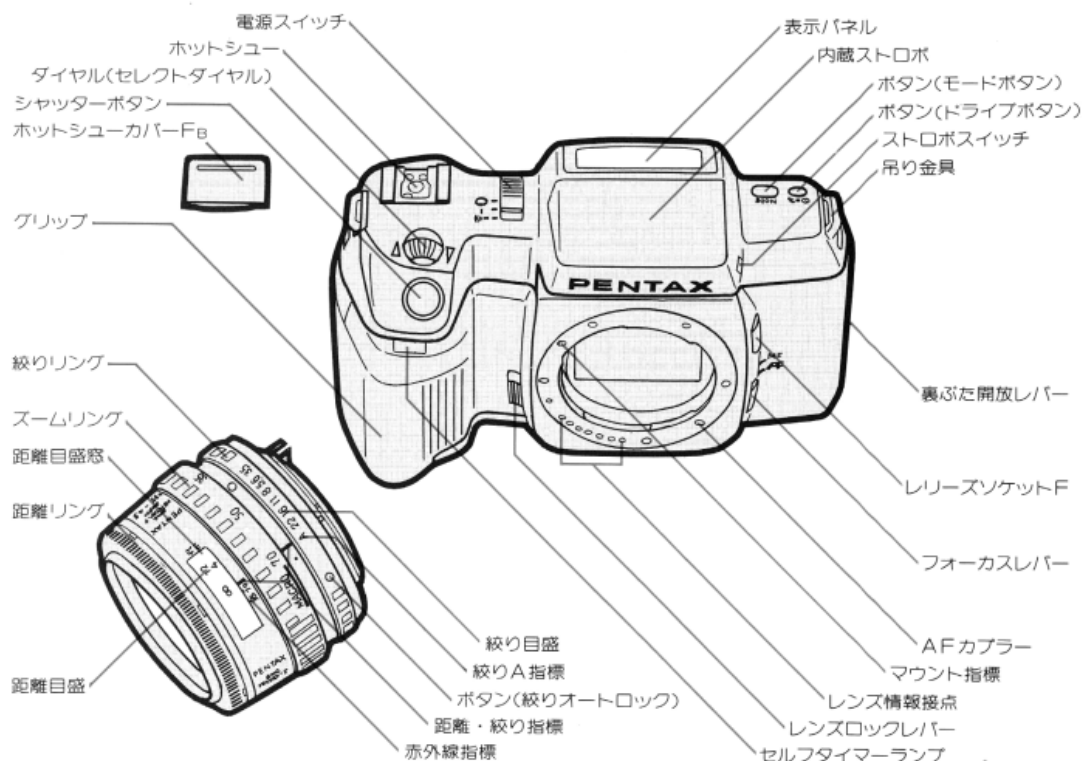


●SF7 Fズーム35～70mm F3.5～F4.5付



●SF7 クォーツデイト

各部の名称



表示パネルの表示ガイド	2	シャッター優先自動露出の使い方	38~39
ファインダー内の表示ガイド	3	絞り優先自動露出の使い方	40~41
準備編	5~11	マニュアル露出の使い方	42~43
ストラップを取り付けます	5	bulb [バルブ]	44
電池を入れます	6~7	オートフォーカスの苦手な被写体	45
レンズを取り付けます	8~9	MF [マニュアルフォーカス] でのピントの合わせ方	46
クォーツテートの日付け表示や 時間表示を選びます	10~11	マツト部分でのピント合わせが必要なとき	47
基本撮影編	12~33	ML [メモリーロック] の使い方	48~49
電源スイッチを操作します	13	セルフタイマーの使い方	50~51
シャッターボタンを操作します	13	アイカップ F _B	51
プログラム自動露出に合わせます	14~15	ペンタックス・専用オートストロボの使い方	52~55
1コマ撮影にします	16	TTL オート・外光オートストロボの使い方	54~55
AF [オートフォーカス] に合わせます	16	被写界深度	56~57
カメラの構え方・カメラぶれの防ぎ方	17	赤外線指標の使い方	57
ピントを合わせます	18~19	クォーツテートのデータ修正	58~59
フォーカスロック撮影を覚えましょう	20	クォーツテート用電池の交換	60
ズームレンズを操作します	21	電池について	61
DX フィルムを入れます	22~24	ファインダー内の露出警告表示	62
撮影をします	25	SF7 と各種ペンタックスレンズ 組み合わせたときの機能	63
フィルムを巻き戻し、取り出します	26~27	ソフトケース	64
内蔵ストロボで撮影します	28~33	アクセサリ	65
AF スポットビームを使います	33	取り扱い上の注意	66~67
いろいろな機能の操作編	34~63	仕様	68~69
SMC PENTAX-F (F レンズ) と SF7 での「露出方式」の組み合わせ	35~37	こんなときは?	70~71
露出方式の選び方	36~37	お問い合わせは次ぎの各サービス窓口へ	72~73
		アフターサービスについて	75

表示パネルの表示ガイド



2000 — 手動で合わせられたシャッター速度で、2000は 1/2000秒・1は1秒です。

🔋 — 電池が消耗しています。

36 — 撮影枚数の表示で、[1][36]のように表示されます。セルフタイマーの表示は「□」が出ません。

🔊 — このダイヤルを動かしてください。

AUTO — レンズの絞りが「A」に合わされています。

🔍 — レンズの絞りは、手動絞りに合わされています。

🔦 — ストロボの情報を知らせます。

PARUOTGO.

PROG. — 「プログラム自動露出」に合わされています。

AUTO — 「絞り優先自動露出」に合わされています。

🔍 — フィルムの状態を知らせます。

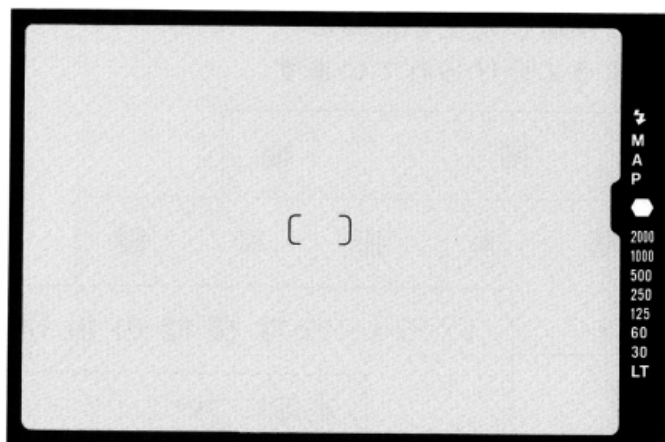
AF — 「オートフォーカス」に合わされています。

MF — 「手動ピント合わせ」に合わされています。

🕒 — 「セルフタイマー撮影」に合わされています。

📷 — 「連続撮影」に合わされています。

■ — 「1コマ撮影」に合わされています。



[] —— ビントを合わせる所です。

⚡ —— ストロボの情報を知らせます。

M —— 「マニュアル露出」に合わされています。

A —— 「シャッター優先自動露出」「絞り優先自動露出」に合わされています。

P —— 「プログラム自動露出」に合わされています。

○ —— ビントの情報を知らせます。

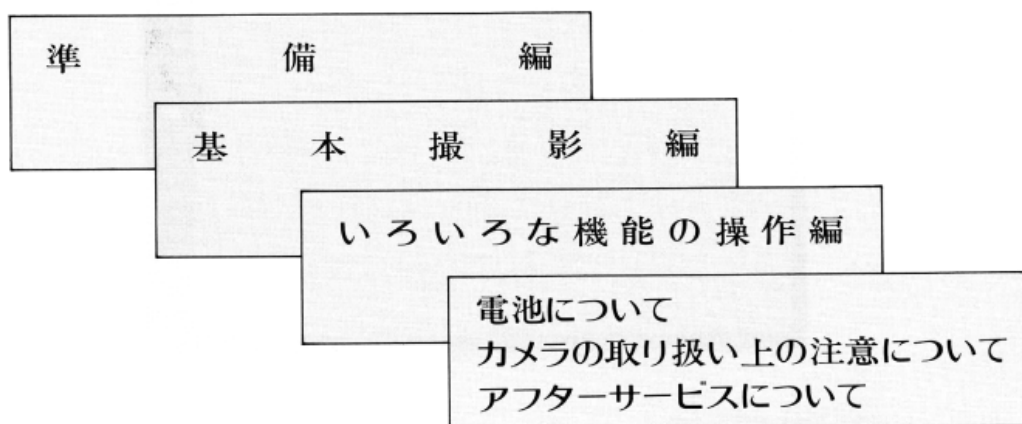
2000
1000
500
250
125
60
—— シャッター速度で、2000は1/2000秒・60は1/60秒です。

30 —— 手ぶれ注意のシャッター速度です。

LT —— 1/15以下の低速になっています。

3●

説明書を効果的にご使用いただくために
この説明書は次のように分けられています。



●一眼レフは初めてなので、とにかくSF7がどのようなカメラかを操作してみたい、という方は、「準備編」と「基本撮影編」をお読みください。最小限の操作を知っていただくだけで簡単な撮影がお楽しみいただけます。

●「電池について」「カメラの取り扱い上の注意について」「アフターサービスについて」は必ずお読みください。